

プレス・リリース

2015年1月吉日

ソーシャル・インベストメント・パートナーズ

「すべての子どもが、質の高い教育を受けることのできる社会」の実現を目指す 「NPO 法人 Teach For Japan」を支援

一般社団法人ソーシャル・インベストメント・パートナーズ（所在地:東京都港区、代表理事:白石智哉、以下、「SIP」）は、公益財団法人日本財団（所在地:東京都港区、会長:笹川 陽平）と共同で運営する「日本ベンチャー・フィランソロピー基金」（以下「JVPF」）を通して、認定特定非営利活動法人 Teach For Japan（所在地:東京都渋谷区恵比寿南、代表理事:松田 悠介、以下「Teach For Japan」）に対して、3年間にわたり、総額3,000万円の資金提供と経営支援を実施していくこととなりました。

Teach For Japan は「すべての子どもたちに、より一層、質の高い教育を！」をスローガンに、日本における教育格差の是正をめざして「教育現場の改革」と「教育システムの変革」に取り組む NPO 法人です。

現在、日本では、社会や保護者、そして子どもからの教育ニーズが多様化しており、教育の現場では、これまで以上に優秀かつ多様な経験、そしてリーダーシップをもつ教員が必要とされています。しかし、日本で教員として働くためには、教員免許状の保有が基本的な条件となります。

そこで Teach For Japan では、「教育現場の改革」として、熱意と志にあふれる優秀な若者（教員免許保有者）を指導力の高いフェロー（教員）へと育成し、日本各地の教育委員会と連携しながら、派遣希望のある学校に対して2年間教員として派遣するとともに、その間の活動支援をおこなっています。これまで24名のフェローを輩出（2014年には1期生:11名、2期生:13名）してきた実績を持ちます。

また「教育システムの変革」に向けて、教員免許状を持たない方であってもフェローとして派遣し、活動地域が広がられるよう、特別免許状制度の促進や仮免許状制度の導入など、教員養成システムの改革を目指した教育行政への政策提言に取り組んでいます。現在、特別免許状を活用した派遣を具体的に検討している地方自治体もあり、今後事業の全国的な普及と拡大が見込まれています。

今回の支援に関して、Teach For Japan の松田悠介氏は、「私たちは厳しい環境にいる子どもたちこそ、最高の教育が受けられる社会の実現をめざしたいと思っています。現在まで24名のフェローを輩出していますが、教育現場からは1期生の活動に対して前向きな評価をいただいています。今後、さらにフェローとの関係を高めながら、より多くの地域へ派遣できるようにフェローの採用を増やし、同時に質の向上を図っていくことが目標です。そして、波及的に、フェロー以外の教員にもよい影響を与え、学校運営の改善にもつなげることで、各地域での教育の発展に貢献していきたいと思っています。」とコメントしました。

また本件に関して SIP 代表理事の白石智哉は、「Teach For Japan は、優秀で多様な経験を持つ教師を育成・派遣することにより、学校教育をより良いものとし、すべての子どもたちの学力や生きる力を高める大きな可能性をもつ活動を行っています。今後3年間にわたり資金のみならず経営面でも支援することにより、Teach For Japan の活動を拡大・深化するとともに成果を可視化して社会に発信できるようにしていきたいと考えています。今後も我々は「教育・若者の就労支援」、「育児支援・女性の活躍」、「地域コミュニティの活性化」といった分野における事業支援に取り組むために、社会課題の解決を目的に掲げる組織・団体の持続的成長を後押ししていきたいと考えています。」とコメントしました。

SIP は支援先の選定にあたり、社会的インパクトの大きさ、事業の持続可能性、事業拡大の可能性、経営者のリーダーシップ、ミッション・ビジョンの共有を選定基準としております。次世代の教育が常に課題になる中、

Teach For Japan の事業は、教育現場の質を高めるということだけでなく、地域社会の発展にもつながるとい
う大きな社会的意義を有しています。今回 SIP では JVPF を通した総額 3,000 万円の助成金提供のみならず、
プロボノ・パートナーとも協業し、3 年間にわたって Teach For Japan の事業の拡大、プログラムの強化を支
援し、事業に対する認知度の向上・理解促進をはじめ、組織体制の整備などの推進をサポートします。

本プレス・リリースに関するお問い合わせ先

一般社団法人ソーシャル・インベストメント・パートナーズ
担当: 伊藤健 (03-4530-9767, info@sipartners.org)
ボックスグローバル・ジャパン株式会社
担当: 井土 (03-6204-4353, yusuke.izuchi@voxglobalasia.com)

###

<支援先の組織概要>

認定特定非営利活動法人 Teach For Japan について

「すべての子どもが質の高い教育を受けることのできる社会」の実現を目指して、教育格差をなくす活動に取り
組むNPO団体。

《所在地》〒150-0022東京都渋谷区恵比寿南1-20-6 第21荒井ビル4F

《代表者》代表理事 松田 悠介

《設立》2010年9月

《TEL》03-6451-2424(恵比寿オフィス)

《URL》<http://teachforjapan.org/>

《事業内容》教師育成・サポートプログラム、学習支援プログラムの展開

###

一般社団法人ソーシャル・インベストメント・パートナーズについて

社会的事業を行う様々な団体に対し、社会的に貢献し、かつ事業の持続性を保持できるよう助言・援助を行う
ことを目的として 2012 年 11 月に設立。事業投資育成の専門家、社会的事業支援の経験者が共同で創業。
設立趣旨に賛同するプロボノ・パートナー企業とも提携し、支援先に対して 3-5 年の中長期の視点から、専門
的な経営資源を継続的に提供する。

《URL》www.sipartners.org

《プロボノ・パートナー》

- | | |
|---------------------------|---------------|
| ・ クリフォード・チャンス法律事務所外国法共同事業 | — 法務アドバイス |
| ・ ベイン・アンド・カンパニー・ジャパン | — 戦略コンサルティング |
| ・ ボックスグローバル・ジャパン株式会社 | — PR コンサルティング |

日本ベンチャー・フィランソロピー基金について

社会的事業を行う団体を支援し、持続的に発展させることを目的に 2013 年 4 月に設立された国内初の本格的
なベンチャー・フィランソロピー(VP)基金。本基金は一般社団法人ソーシャル・インベストメント・パートナー
ズと公益財団法人日本財団(所在地:東京都港区、会長:笹川 陽平)が共同運営している。

《URL》<http://www.jvpf.jp/>

公益財団法人日本財団について

ボートレースの収益金を財源として国内外の公益活動を支援することを目的に 1962 年に設立された公益財
団法人。社会福祉・教育・文化などの活動、海や船にかかわる活動、海外における人道活動・人材育成の 3
つの分野を中心に助成を行う他、日本の NPO セクターの育成、寄付文化の醸成、企業の CSR 活動の推進
などにも取り組んでいる。《URL》www.nippon-foundation.or.jp/